

格安SIMおすすめ ランキング選定・評価基準について

当サイト（モンスターメディア）では、読者の皆様が自分のライフスタイルに最適な格安SIMを迷わず選べるよう、客観的なデータと厳格な審査基準に基づいてランキングを作成しています。

本ランキングにおける選定基準および評価項目は以下の通りです。

1. ランキング対象事業者の選定基準

本ランキングでは、日本国内に存在する1,000社以上の事業者の中から、通信品質の安定性と運営基盤の信頼性を考慮し、以下の3つの条件をすべて満たす15社を厳選して比較対象としています。

選定条件	詳細内容
① 通信品質の公開	通信回線（ドコモ・au・ソフトバンク・楽天）の提供元を明示し、5GやeSIMなどの最新技術への対応状況を公開していること。
② 運営基盤の信頼性	総務省の市場シェア調査で上位に入る、または大手キャリアの直営・グループ会社が運営しており、長期的なサービス継続が見込めること。
③ 契約の透明性	月額基本料金、事務手数料、解約金、通話オプション料金などの諸費用が公式サイトで明確に開示されていること。

2. 評価項目と採点基準（5点満点）

各サービスを以下の5項目で審査しています。特に格安SIMを検討する最大の動機である**「料金の安さ（トータルコスト）」を最重要項目**として位置づけています。

評価項目	評価のポイント	重要度
① 料金の安さ	月額基本料、初期費用、かけ放題料金を含めた総合的な安さ	最重要
② 通信速度	お昼休みや通勤時間帯などの混雑時における実測値（下り速度）	重要
③ 繋がりやすさ	対応エリアの広さ、プラチナバンド対応、回線選択の自由度	重要
④ サポート体制	実店舗の有無、チャット・電話サポートの充実度、マイページの使いやすさ	標準
⑤ 独自特典	データの繰り越し、ポイント還元、SNS使い放題などの付加価値	標準

3. 各項目の採点基準詳細

① 料金の安さ（5点満点）

単なる基本料金だけでなく、割引適用後の価格やポイント還元を含めた「実質負担額」を評価します。

点数	評価基準	具体例
5.0	圧倒的に安い	3GB 1,000円以下、または無制限で3,000円台など、市場最安級のプランがある。
4.0	安い	大手キャリアの半額以下であり、セット割なしでも十分に安い。
3.0	標準的	格安SIMとして平均的な価格設定である。
2.0	やや高い	割引を適用しないと他社より割高に感じる。

② 通信速度（5点満点）

「みんなのネット回線速度（みんなそく）」等の実測データに基づき、混雑時でもストレスなく動画視聴ができるかを評価します。

点数	評価基準	具体例
5.0	爆速	平均100Mbpsを超え、お昼時もキャリア本家と遜色ない速度が出る。
4.0	高速	平均50Mbps以上。混雑時も動画が止まることなく視聴できる。
3.0	標準的	平均20～30Mbps。お昼時は画質を落とせば視聴可能。

③ 繋がりやすさ (5点満点)

利用している回線の種類と、建物内や地方での繋がりやすさを評価します。

点数	評価基準
5.0	自社回線かつプラチナバンド対応、または3キャリアから回線を選択可能。
4.0	大手キャリアの回線をそのまま利用しており、全国で安定して繋がる。
3.0	特定のエリアや建物内で、稀に繋がりにくい場面がある。

④ サポート体制 (5点満点)

初心者でも安心して乗り換えられる体制が整っているかを評価します。

点数	評価基準
5.0	全国の実店舗で対面サポートが可能。電話やチャットも即時繋がる。
4.0	店舗はないが、オンラインチャットやAIによる回答が非常に迅速。
3.0	基本はWeb完結。FAQは充実しているが、有人対応まで時間がかかる。

⑤ 独自特典・メリット (5点満点)

他社にはない「その会社ならではの」の付加価値を評価します。

点数	評価基準
5.0	特定アプリの通信量ノーカウント、ポイント還元率の大幅アップなど強力な特典がある。
4.0	データの翌月繰り越し、家族間シェアなど、利便性を高める機能がある。
3.0	特筆すべき特典はないが、基本機能がしっかりしている。

4. 総合スコアの算出方法

本ランキングは「スマホ代を賢く、快適に節約する」ことを目的としているため、最も重要な「料金の安さ」に重み付けを行っています。

【算出式】

$(\text{料金の安さ} \times 2 + \text{通信速度} + \text{繋がりやすさ} + \text{サポート} + \text{独自特典}) \div 6 = \text{総合評価スコア}$

5. 調査概要

本ランキングの作成にあたり、以下の情報を参照・調査しています。

- **調査対象**：国内主要格安SIM（MNOサブブランド、オンライン専用プラン、MVNO）計15社
- **参照データ**：各社公式サイト、総務省「電気通信サービスの契約数及びシェアに関する四半期データの公表」、国民生活センター「格安スマホの利用に関するトラブル」
- **速度データ**：みんなのネット回線速度（みんなそく）の直近3ヶ月の平均実測値
- **調査方法**：編集部による各社サービスの契約・実機検証、およびユーザーアンケート調査
- **調査時期**：2026年4月1日～2026年4月20日

6. 免責事項

- 本ランキングは当編集部独自の評価基準に基づくものであり、通信速度や繋がりやすさは利用環境（場所・時間帯・端末）によって変動します。
- キャンペーン内容や料金プランは随時更新されるため、最終的な契約内容は必ず各社の公式サイトにてご確認ください。